

収益向上に貢献する物流効率化とコスト改善のコツを指導！

物流担当者・出荷担当者 スキルアップ研修

現場での役割と実務を学び、コストダウンにつなげる

製品にかかる費用の約5%が物流費といわれており、配送や倉庫管理など現場レベルでの物流の効率化は確実にコストダウンにつながります。本セミナーでは物流・出荷担当者に求められる役割をわかりやすく解説するとともに、物流効率化のための基礎知識を修得、倉庫内の業務改善・配送管理の効率化への取り組み方など演習・事例を交えて実践的に指導いたします。物流部門の改善を実行し、収益向上に貢献する部門にされたい方にお薦めのセミナーです。



青木先生の著書進呈！

開催日時 平成25年 7月25日(木) 午前10時～午後4時

研修会場 大阪府工業協会 研修室(大阪市中央区本町4-2-5 本町セントラルビル6階)
(地下鉄「本町駅」⑧出口より徒歩1分 ※受講者には地図送付)

講師 株式会社 日本ロジファクトリー 代表取締役社長 **青木 正一** 氏

大学卒業後、大阪佐川急便に入社。その後、船井総研に入社し、物流開発チーム・トラックチームチーフを経て、日本ロジファクトリーを設立。荷主と物流企業の温度差をなくす物流バンクをコンセプトに活動している。主な事業内容として「現場改善実務コンサルティング」「物流システム構築サポート」を行い、「物流再生」にも力を入れている。著書に「ビジュアル図解 物流のしくみ」など

受講費 1名様につき 28,350円(会員企業の方 22,050円)

※振込先 ・三井住友 備後町支店 当) 201068 ・三菱東京UFJ 信濃橋支店 当) 321966 ・りそな 大阪営業部 当) 1027054

申込方法 下欄の受講申込書をFAXで当協会宛てにお送りください。

研修当日・前日の取消の場合は受講費全額をご負担いただきます。

⇒ FAX 06-6245-9926

※ご記入いただいた内容は、受講票・請求書等の送付や講師に提示する名簿の作成などセミナー運営のほか、当協会セミナーのご案内に利用する場合がございます。内容訂正や利用停止をご希望の場合はご連絡ください。

受講申込書

物流担当者・出荷担当者 スキルアップ研修

2013年7月25日開催
KAU-6231-0334

会社名	〒			申込 担当者	部署/役職 氏名
所在地				業種/製品	
TEL		FAX		従業員数	名
受講者	部署	役職	氏名	※受講費	
				名 円を	
				月 日 銀行へ振込	

【主催】 公益社団法人 大阪府工業協会

〒541-0053 大阪市中央区本町4-2-5
TEL 06-6251-1138 FAX 06-6245-9926

研修プログラム

1 企業における物流の役割と物流効率化の必要性

1) 物流改革・改善の着眼点と進め方

- ① 物流改善の考え方
 - a) 物流の位置づけと役割
 - b) 物流業務の改善着手の範囲
 - c) 改善シナリオの作成
 - d) 現場での実施優先順位の決定
 - e) 失敗しない物流改善
- ② 物流改善に必要なもの
 - a) ヒト
 - b) ノウハウ
 - c) 情報（データ）
 - d) 時間

2 物流効率化の基本

1) 物流効率化に必要な情報システムとその機能

- ① 入庫検品システム
- ② WMS（倉庫管理システム）
- ③ 配車管理システム
- ④ 距離程管理システム
- ⑤ RFID（電波による個体識別 ICタグなど）

2) 情報システム活用による業務の可視化

- ① 業務の可視化
 - a) 物流品質指標
 - b) 作業効率指標
 - c) その他指標の設定

3 物流コスト管理の標準サービスレベルの設定・維持

1) トータル物流コスト算出表の作成とその見方

- ① 物流改善の進め方
- ② 物流コスト算出表の作成
- ③ 物流コスト算出により期待される効果
- ④ 数値の見方

2) 物流コスト表を活用した現場管理手法

- ① 物流コスト分析手法
- ② 物流コスト算出による改善評価の実施
- ③ 物流コスト表からみた改善のポイント

3) 物流現場管理指標

4 庫内管理と業務改善

- 1) 管理職の業務内容
- 2) 社員管理の方法と育成と
物流現場の労務管理
- 3) パート管理の方法と育成
- 4) 業務マニュアルの作成方法
- 5) ロケーションの作り方
- 6) ピッキングミス撲滅方法
- 7) 商品事故の撲滅方法
- 8) 誤配・納の改善方法
- 9) レイバーコントロールの方法
- 10) 物流改善事例
－ 物流会社の現場改善「11の鉄則」

5 配送管理の効率化への取り組み

- 1) センター運営と輸配送業務
- 2) 運賃分析とその提案方法
- 3) 配送業務の見直しと備車管理方法